

報道関係者 各位

「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用 “奴国の王都”として史跡公園整備に向けて

春日市は、寄附金の使途に応じて事業を立ち上げ寄附を募る「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用し、史跡公園の整備を段階的に目指します。

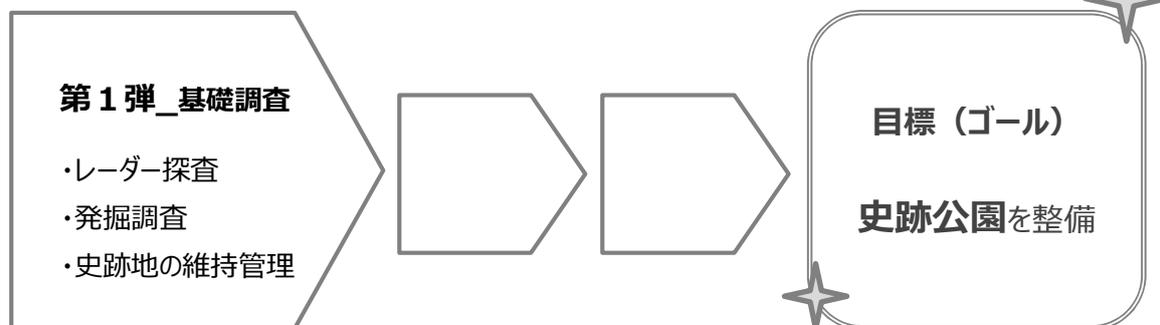
本市が「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用するのは初の試みです。

1 今回実施するクラウドファンディングの概要

弥生時代の遺跡・遺物が多く発見されている、学術的に著名な「須玖岡本（すぐおかもと）遺跡」。クラウドファンディングを通し、将来的に史跡公園として整備することを目指します。

整備する公園のコンセプトは“遺跡と地域住民の共生”。

今回は第1弾として、同遺跡整備前に行う地中レーダー探査や発掘調査などを実施するための費用を募ります。



ふるさと納税クラウドファンディング

会員登録 | ふるさと納税サイトさとふるTOP

さとふる クラウドファンディング

「さとふる納税」ホーム > さとふるクラウドファンディング > 第1弾 > 奴国の王都発掘調査・研究し、史跡公園に整備したい!【第1弾】

奴国の王都を発掘調査・研究し、史跡公園に整備したい!【第1弾】

福岡県春日市 スポーツ・文化支援

CAMPFIRE

現在の寄付合計
0円

目標金額: 1,000,000円

支援者合計 0人

受付終了日
2022/12/29

この事業を支援する



▲クラウドファンディングページ
のQRコード
(10月3日からアクセスできます)

2 目標寄附額等

(1) 目標寄附額

1,000,000 円

(2) 公開日

2022 年 10 月 3 日 (月)

(3) 受付期間

2022 年 10 月 3 日 (月) ~2022 年 12 月 29 日 (木)

3 背景

春日市にある「須玖岡本遺跡」は、明治 32 年に約 30 面前後の前漢鏡のほか多数の副葬品が出土した甕棺墓(王墓)が発見されたことを機に、全国に知れ渡った弥生時代を代表する遺跡です。

王族墓や青銅器などの工房跡も発見されており、一部は国指定史跡となっています。学術的に著名な遺跡である反面、十分な調査・研究・活用がされていなかったことが課題です。このプロジェクトでは、“遺跡と地域住民が共生する”というコンセプトで史跡公園として整備し、遺跡の価値や重要性を後世に伝えていくことを目指します。

4 クラウドファンディング型ふるさと納税とは

ふるさと納税の仕組みを活用して寄附金の使途に応じた事業を立ち上げ寄附を募るもので、通常の個人版ふるさと納税と同様、寄附者は市の特定の事業に対して寄附をすることができ、寄附金控除が受けられます。

5 担当課

春日市経営企画部 経営企画課 企画担当 担当者名 安部 (あべ)

TEL 092-584-1133 FAX 092-584-1145

E-mail kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町 3 丁目 1 番地 5

電話 092-584-1111(代) Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

春を
祝う。50TH
KASUGA CITY 50TH ANNIVERSARY
令和 4 年 4 月 1 日 春日市制 50 周年